

平成30年度事業報告書

特定非営利活動法人 大阪医療ソーシャルワーカー協会

I. 事業期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

II. 事業の成果

1. 基本方針について

平成30年度は（1）関係団体・当事者との連携強化と協働の推進、（2）医療ソーシャルワークについての情報発信強化、（3）魅力ある協会作りの3点を基本方針に掲げて予定していた事業・活動を展開した。それぞれの項目ごとにまとめておく。

（1）関係団体・当事者との連携強化と協働の推進

全国医療ソーシャルワーカー協会会長会、各地の医療ソーシャルワーカー協会、大阪社会福祉4団体連絡会、大阪弁護士会といった関係団体との交流・協働、また当事者組織との連携についてはほぼ例年通りに行った。

大阪北部地震・西日本豪雨災害にあたっては、関係団体とも連携しながら、ダイバーシティ研究所による災害影響調査のための専門職調査員募集の呼びかけを行った。

（2）医療ソーシャルワークについての情報発信強化

学生懇談会の開催・高校生向けのPR活動を行い、手ごたえも得られた。また、情報発信についてはフェイスブックの運用を改善し、タイムリーな情報発信につなげることができた。

（3）魅力ある協会作り

会員の期待が大きい研修事業はそれぞれ工夫・改善し実施できた。「オープンオフィス」を定例で行い、また事業計画立案に先立ち会員からの意見募集も行うことで、会員と理事会とを繋ぐための努力をした。

III. 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

（1）（事業名） 学習会事業

年5回の開催を企画、内1回は第12期初任者研修まとめの会を実施した。

主に会員からのニーズが多かった“退院支援における多職種連携”をテーマに選定し、企画を実施した。

・第58回 学習会

テーマ：平成30年度介護報酬改定～病院と老健のつながり方を考える～

日時：平成30年6月27日19時～20時30分

会場：大阪府社会福祉会館5階503号室

講師：浦慶子（介護老人保健施設ベルアルト）

参加者：計62名（会員46名 非会員16名）

・第 59 回 学習会

テーマ：大阪府入退院支援の手引き（平成 30 年 3 月発行）の活用と実践

日 時：平成 30 年 8 月 25 日 13 時～16 時 30 分

会 場：シギボウホール 7 階 大ホール

講 師：大阪医療ソーシャルワーカー協会 教育部理事

参加者：計 54 名（会員 39 名 非会員 15 名）

・第 60 回 第 12 期初任者研修 まとめのお会

日 時：平成 30 年 12 月 15 日 13 時 30 分～16 時 30 分

会 場：新大阪丸ビル別館 401 号室

発表グループ・テーマ

A：マイナスイオン

「私たちの Point Of View」

B：チームひとみしり

「つなぐだけじゃない支援とは～私たちが考える MSW の専門性～」

C：team Apple

「面接大解剖！～寂しがり屋のおじいちゃんに迫る～」

D：花火

「「次」に繋げる出会い（インテーク）”失敗体験を活かして”」

E：はんなり∞

「自己決定支援を考える～在宅を選択すること～」

F：BF

「意思決定支援について～フローチャート作成を通して～」

G：スクランブル 8g's

「連携って何だろう？」

H：DJ K8

「ワーカー同士の連携～切れ目のない支援を行うために～」

参加者：計 99 名(会員 98 名 非会員 1 名)

・第 61 回 学習会

テーマ：多職種協働による入退院支援～退院支援看護師との連携実践を目指して～

日 時：平成 31 年 2 月 19 日 19 時～20 時 30 分

会 場：大阪府社会福祉指導センター4 階 研修室 1

講 師：市立岸和田市民病院 加藤 裕子（看護師）・高橋 祐也（MSW）

参加者：58 名（会員 38 名 非会員 20 名）

・第 62 回

テーマ：MSW が知っておきたい生活保護制度の知識と利用

日 時：平成 31 年 3 月 27 日 19 時～20 時 30 分

会 場：大阪府社会福祉指導センター4 階 研修室 1

講 師：奥村 晴彦（大阪社会医療センター附属病院）

参加者：69 名（会員 47 名 非会員 22 名）

(事業の対象者) 一般市民
 (収入) 74,000 円 (参加費等)
 (支出) 622,206 円 (諸謝費・会場賃借料ほか)

(2) (事業名) 医療社会事業従事者講習会

今年度は1日のみの開催とした。テーマは、各学習会等における参加者（会員/非会員）アンケートより、多くの声を頂いた“意思決定を選定することとした。

テーマ：意思決定・エンパワーメントを見つめなおす ～クライアントの支援に繋げるために～

日 時：平成 30 年 12 月 8 日 10 時～16 時

内 容：記念講演

成年後見人制度を理解する～医療現場で必要な意思決定支援について～

講師 福島 健太

【SIN 法律労務事務所 弁護士、日弁連 高齢者障害者権利支援センター 事務局次長】

基調講演

ケアからエンパワーメントへ～意思決定支援と MSW の役割について～

講師 北野 誠一

【NPO 法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長

西宮市権利擁護支援センター 運営委員長】

参加者によるワークショップ

会 場：大阪府社会福祉会館 403 号室

参加者：計 58 名（会員 55 名、非会員 3 名）

(事業の対象者) 保健医療機関に勤務する医療ソーシャルワーカー、
 ソーシャルワーカー、相談員等

(収入) 183,000 円 (参加費)

(支出) 379,040 円 (諸謝費・会場賃借料・印刷製本費など)

(3) (事業名) 初任者研修事業

第 13 期

46 名の参加を得て開講した。会員はじめ多くの方々のご協力により、講義・演習を実施することができた。

【講義・演習】

日 程	講 義 / 演 習 タ イ ト ル	講 師	所 属
8 月 18 日	MSW への期待と協会の果たすべき 役割	藤田 譲	白鷺病院
9 月 19 日	ソーシャルワーカーの倫理	岡本 学	大阪医療センター
10 月 6 日	社会資源の活用と援助 (演習)	藤田 譲	白鷺病院
10 月 18 日	急性期病院におけるソーシャルワー	笠藤 晋也	済生会中津病院

	ク		
11月1日	在宅療養におけるソーシャルワーク	大平 路子	耳原総合病院
11月10日	生活保護の理解と活用	奥村 晴彦	大阪社会医療センター附属病院
11月18日	面接技法（演習）	大野 まどか	大阪人間科学大学
12月5日	老人保健施設における支援相談員の役割	浦 慶子	ベルアルト
12月19日	リハビリテーションにおけるソーシャルワーク	久繁 迪子	森之宮病院
1月10日	療養型病院におけるソーシャルワーク	渡邊 成吾	千里中央病院
1月26日	精神保健福祉におけるソーシャルワーク	村上 貴栄	関西医科大学総合医療センター 精神科デイケア室
2月9日	病院組織とソーシャルワーク業務	和田 光徳	兵庫大学
2月23日	アセスメント（演習）	大谷 京子	日本福祉大学 社会福祉学部
3月6日	障害年金の理解と活用	佐原 直幸	府立急性期総合医療センター
3月14日	緩和ケアとソーシャルワーク	杉井 健祐	東住吉森本病院
3月23日	性の多様性とソーシャルワーク	岡本 学	大阪医療センター

【事例検討会 スーパーバイザー】

第12期

平成30年5月より事例検討会を実施

その後グループ毎にまとめの作業を実施し、第60回学習会にて成果を発表した。

結果、62名の受講者が修了となった。

（スーパーバイザー）

松下 麗子（済生会中津病院） 安原 利恵（千里中央病院）
 長塚 美和（大阪医療センター） 周藤 江里子（森之宮病院）
 八木 和栄（済生会吹田病院） 井上 豊（関西医科大学附属病院）
 大塚 晃子（大阪医療センター） 韓 有美（ベルピアノ病院）

（実施場所） 大阪社会福祉指導センター他

（実施日） 8月の開講式から翌年12月

（事業の対象者） 保健医療機関に勤務する経験5年以下の医療ソーシャルワーカー
 受講者：64名

（収入） 1,380,000円（受講料）

（支出） 2,001,254円（諸謝費・会場賃借料ほか）

(4) (事業名) 中堅者研修

・夏の中堅者研修

テーマ：ソーシャルワーク記録

講師：八木 亜紀子

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター/精神保健福祉士/

カリフォルニア州臨床ソーシャルワーカー

国際 EAP 協会認定 EA プロフェッショナル

アアライ株式会社 代表取締役

日時：平成 30 年 9 月 29 日

会場：大阪社会福祉指導センター4階 研修室 2

参加者:30名 (会員 26名、非会員 4名)

※当初の予定は9月29日30日の2日間開催であったが、台風の影響に伴い1日のみの開催とした。

・冬の中堅者研修

テーマ：人材育成スーパービジョン～改めて振り返ろう～

講師：ソーシャルワーカーサポートセンター名古屋 浅野 正嗣

日時：平成 31 年 3 月 9 日 10 時～16 時

会場：大阪府社会福祉会館 505 号室

参加者：23名 (会員 17名、非会員 6名)

・アドバンス中堅者研修会 (4回の開催)

主に大阪府内で活躍されているソーシャルワーカーやそれに準ずる方々を講師としてお招きし、実践に基づいた講義・演習を昨年度に引き続き行った。また今年度は参加しやすい様単発での申込み対応を行った。

第1回

テーマ：やってみませんか SA!!～ソーシャルアクション事例を通して学ぶ～

講師：田澤 貴至 (済生会野江病院)

日時：平成 30 年 9 月 22 日

参加者：会員 4 名

第2回

テーマ：依存症専門外来におけるソーシャルワーク～アディクトへの生活支援～

講師：小野 史絵 (藤井クリニック)

日時：平成 30 年 10 月 20 日

参加者：会員 6 名

第3回

テーマ：災害時におけるソーシャルワークについて考える

講師：畑中 良子 (北摂三木病院)

日時：平成 30 年 11 月 17 日

参加者：会員 8 名

第4回

テーマ：日本の医療計画と急慢連携の必要性-大阪緊急連携ネットワーク10年の歩み-
医学的知識の再認識を-慢性期病院でHIV患者を受け入れるにあたって

講師：井川 誠一郎（浜寺中央病院）

青野 沙貴（浜寺中央病院）

日時：平成30年12月1日

参加者：会員5名

（事業の対象者） 保健機関に勤務する医療ソーシャルワーカー、
ソーシャルワーカー、相談員等の経験年数4年以上

（収入） 315,000円（受講料）

（支出） 774,446円（諸謝費・会場賃借料ほか）

（5）（事業名） 学生オリエンテーション事業（学生懇談会）

開催にあたっては近畿圏の社会福祉士・精神保健福祉士養成校に案内を送ったほか、日本ソーシャルワーク教育学校連盟に協力いただき連盟加盟校にも周知いただいた。

第1回

平成30年6月3日 会場：大阪市社会福祉研修情報センター 参加者：43名

職場紹介・求人説明参加施設

大阪府済生会泉尾病院／東住吉森本病院／医療法人協和会／森之宮病院／
南大阪病院／社会医療法人生長会・社会福祉法人悠人会／浅香山病院／
社会医療法人ペガサス／愛仁会リハビリテーション病院・高槻病院

就職体験談スピーカー

阿部愛美（愛仁会リハビリテーション病院）

遠上杏美（協和会病院） 原田沙希（高槻病院）

第2回

平成30年12月2日 会場：新大阪丸ビル別館 参加者：8名

ミニ講義 「医療ソーシャルワーク入門」

講師：山崎 まどか（JCHO東京新宿メディカルセンター）

「私たちのお仕事 紹介します」

担当：阪川 真希（大阪警察病院） 中尾 直樹（海南医療センター）

齋藤 安希（白鷺病院）

（事業の対象者） 社会福祉士・精神保健福祉士養成校などで社会福祉を学んでいる学生

（収入） 51,000円（参加費）

（支出） 299,382円（諸謝費・会場賃借料・印刷製本費など）

（6）（事業名） 出版発行事業

・ 広報誌発行事業

(内 容) 医療ソーシャルワークに関連する医療・福祉分野の最新情報の提供と協会活動内容を広く一般に広報した。

(実施日) 年 2 回発行

(事業の対象者) 協会会員・関係団体

(収 入) 0 円

(支 出) 104, 131 円 (印刷製本費・通信運搬費ほか)

・ 広報誌特別版発行事業

平成 29 年度版の編集を行ったが、作業の遅れにより発行は次年度に持ち越した。

また、平成 30 年度版発行に向けて、掲載内容の編集を順次進めていった。

(事業の対象者) 協会会員・関係団体

(収 入) 0 円

(支 出) 0 円 (印刷製本費・通信運搬費ほか)

・ ホームページの管理・運営

「有限会社デジタルファクトリー」に委託して、以下の情報を掲載、また活用を図った。

・ 研修会案内

・ 改定した定款

・ 2017 年度事業報告・2017 年度決算書・貸借対照表

・ 学生懇談会申込フォームの設置

・ 学習会や講習会等の記録・管理

著作権・個人情報保護に配慮して、記録を行い、保存を進めた。

・ フェイスブックの活用

今年度も広報手段として活用し、教育部とも連携して、研修開催情報・開催報告の記事をタイムリーにアップした。

IV. 社員総会の開催状況

(1) 第 13 回定例総会

召集年月日 平成 30 年 4 月 2 日

開催場所 大阪市中央区中寺 大阪社会福祉指導センター

開催日時 平成 30 年 4 月 28 日 17 時 30 分

社員総数 700 名

出席社員数 418 名 (内訳 本人出席 29 名 + 書面表決出席 389 名)

(内容) 議事進行者選出

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の件

⇒ 賛成多数により承認

第 2 号議案 平成 29 年度決算報告及び監査報告の件

- 監事より決算監査結果について「誤りなし」との報告 ⇒ 賛成多数により承認
- 第3号議案 平成30年度事業計画案の件
⇒ 賛成多数により承認
- 第4号議案 平成30年度予算案の件
⇒ 賛成多数により承認
- 第5号議案 定款改定の件
⇒ 賛成多数により承認
- 第6号議案 役員選出の件（平成30年度は理事11名、監事2名とし、任期は前期役員の任期満了日の翌日より1年とする） ⇒ 賛成多数により承認

V. 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会 平成30年4月10日

内容：会員異動報告及び連絡、定例総会、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

臨時理事会 平成30年4月28日

内容：代表理事の選出 ⇒承認

第2回理事会 平成30年5月8日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第3回理事会 平成30年6月12日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第4回理事会 平成30年7月10日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第5回理事会 平成30年8月14日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第6回理事会 平成30年9月11日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第7回理事会 平成30年10月9日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第8回理事会 平成30年11月13日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第9回理事会 平成30年12月11日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第10回理事会 平成31年1月8日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告⇒承認

第11回理事会 平成31年2月12日

内容：会員異動報告及び連絡、役員選出、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告、平成31年度事業計画案・予算案⇒承認

第12回理事会 平成31年3月12日

内容：会員異動報告及び連絡、役員選出、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告、定例総会、平成30年度事業報告、決算 ⇒承認